

ベニズワイガニに日本海系群（大臣許可水域）の 資源管理について

令和7年5月27日（火）

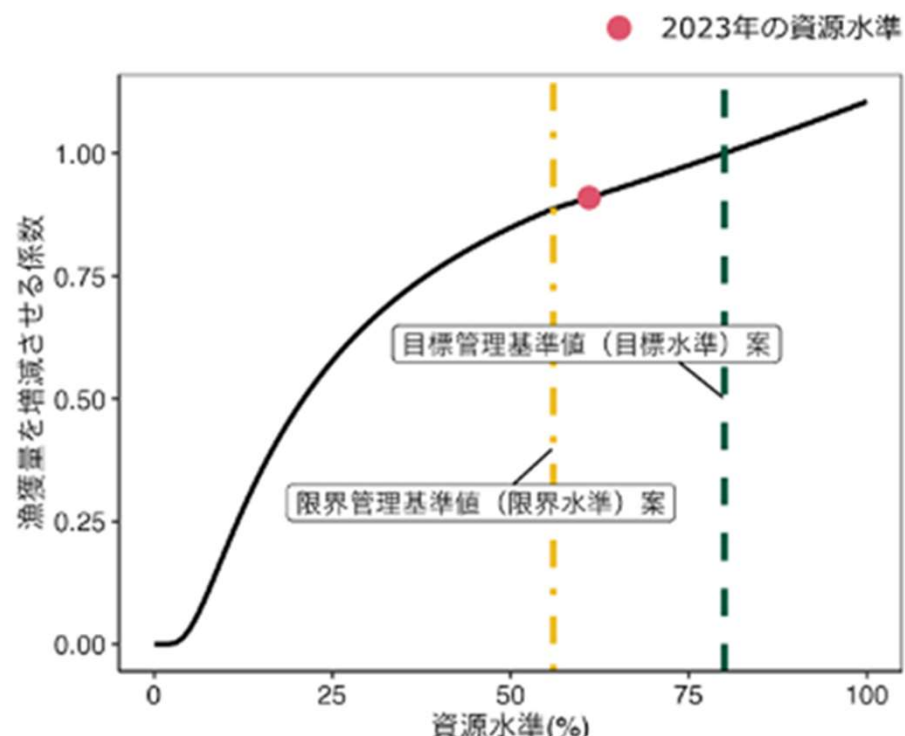
令和7管理年度TAC設定に関する意見交換会
～ベニズワイガニ日本海系群（大臣許可水域）～

水産庁

1. 資源管理目標(案)について

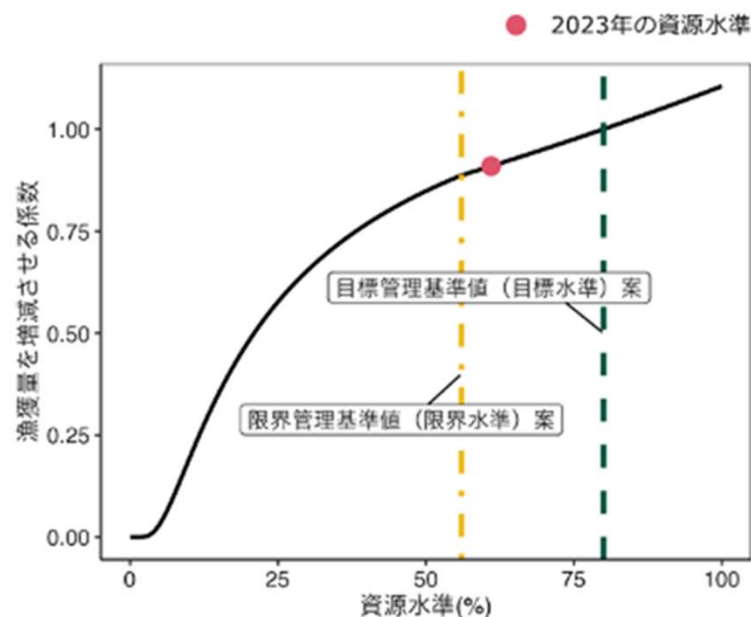
資源評価に基づき研究機関から提案された資源管理目標の案を採用する。

資源管理の目標等	資源量指標値	資源量水準	漁獲量を増減させる係数
目標管理基準値(案) (回復・維持する目標となる資源水準の値)	451,093	80.0%	1.000
限界管理基準値(案) (下回ってはいけない資源水準の値)	366,784	56.0%	0.887
現状の値(2023年)	382,496	61.0%	0.91



2. 漁獲シナリオ(案)について

- 資源評価に基づき研究機関から提案された漁獲シナリオの案を採用する。
- その場合、**2025年漁期の生物学的許容漁獲量(ABC)**は、直近5年間(2019～2023年漁期)の我が国漁船(大臣許可水域分)及び韓国漁船の平均漁獲量(26,646トン)に、直近(2023年漁期)の資源量水準から求めた「漁獲量を増減させる係数(0.91)」を乗じて算出した**24,233トン**となる。
- TACは、ABCのうち日本分(33%、7,997トン)の範囲内で設定する。



直近5年間の日韓の平均漁獲量(2019～2023)	26,646トン
資源量水準から求められた係数(2023)	0.91
ABC	24,233トン
うち日本分(33%※)	7,997トン

(※) 韓国漁船の漁獲データが利用可能で、かつ、日韓漁業協定が発効する以前(1993年～1999年)の、日本漁船(大臣許可水域分)の漁獲割合の最大値

2. 漁獲シナリオ(案)について＜補足＞

- 本資源のABCは、直近5年間の「漁獲実績」の平均値を漁獲シナリオに基づき調整した値として算出される。
- 本資源は、韓国漁船も漁獲しており、日韓暫定水域では漁場が重複している実態を踏まえ、我が国漁船(大臣許可水域分)及び韓国漁船の漁獲実績の合計を「漁獲実績」として取り扱い、ABCを算出する。
- 併せて、以下の対策を実施する。
 - ① 日韓が共通して利用する本資源について、まずは資源評価に必要なデータの共有等がなされるよう韓国側へ必要な働きかけを行う。
 - ② 毎年の資源評価結果を注視し、資源状態の悪化が見られる場合などは、ステークホルダー会合を開催し、漁獲シナリオや管理措置の見直しを検討する。

3. 管理の対象範囲(案)について

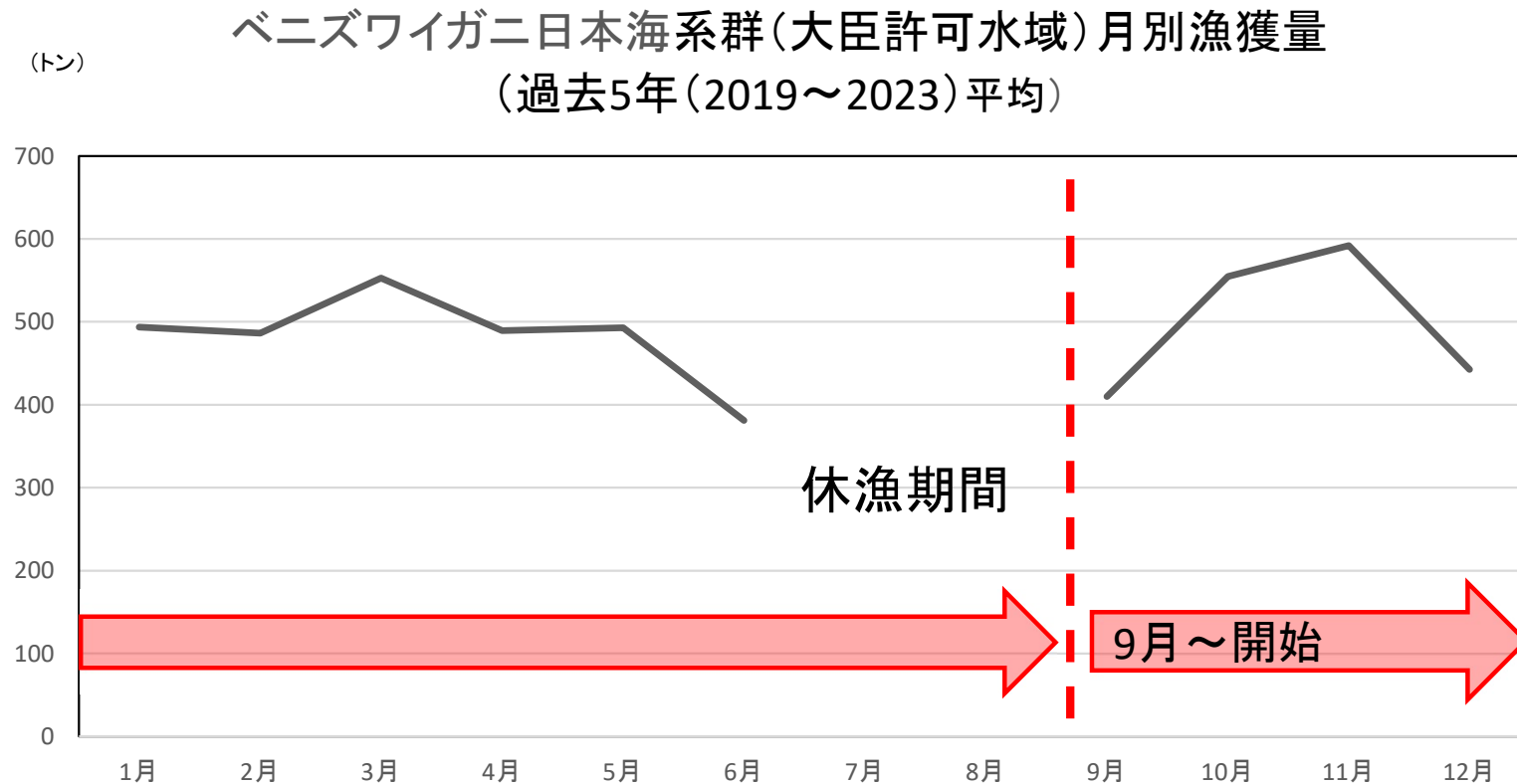
大臣許可漁業(日本海側にずわいがに漁業)に係る管理対象の水域と同じ水域とする。

《分布図》



4. 管理期間(案)について

7～8月が休漁期間であることから、漁期開始と合わせ**9月～翌年8月**とする。



5. 管理の手法(案)について

- 日本海べにずわいがに漁業については、これまでも漁業者別及び船舶別の年間の漁獲量設定による数量管理を実施してきた。**TAC管理開始に伴い、漁業法に基づく漁獲割当てによる管理(IQ管理)へ移行する。**

(1) 漁獲割当割合

- ・ 有効期間 1管理年度
- ・ 設定基準

①申請された漁獲割当割合の合計が100%以下の場合

申請者がそれぞれ申請した漁獲割当割合を設定

②申請された漁獲割当割合の合計が100%を超える場合

次のア又はイのいずれか低い方の割当を漁獲割当割合として設定

ア **均等割40%、実績割60%**(**過去3年の漁獲実績**を勘案)で配分した割合を合計した割合(小数点第8位以下を切り捨て)

イ 申請者がそれぞれ申請した漁獲割当割合

(2) 報告期限 陸揚げ後3日以内 等

6. その他(資源評価の高度化について)

2系ルール of 改善及び1系ルール of 移行に向けて、必要なデータ・情報について整理するとともに、漁業者が収集するデータの活用を含め、引き続き検討を進める。

(1) 2系ルール of 改善

- ベニズワイガニ of 資源状況・生態的特性を反映した2系ルール of 改善 of 検討

(2) 1系ルール of 移行(MSY of 推定)

- 資源量指標値を用いた資源量推定(漁具能率 of 把握)
- 調査拡充による不足データ(例: サイズ組成) of 収集等
- 以上をもとにした、MSY of 推定や適切な目標管理基準値 of 設定

7. 今後のスケジュールについて

時 期	事 項	具体的な内容等
令和7(2025)年5月	・ 資源管理基本方針の変更案のパブリックコメント	・ べにずわい日本海系群(大臣許可水域)の資源管理方針の案について、パブリックコメントを実施(期間:5月4日~6月2日)。
	・ 令和7(2025)管理年度TAC設定に関する意見交換会(5月27日)	・ 最新の資源評価結果を説明したのち、令和7(2025)管理年度のTAC及び配分の案について出席者と意見交換。
令和7(2025)年6月	・ 水産政策審議会資源管理分科会への諮問・答申(6月9日)	・ 資源管理基本方針の変更案及びTAC並びに配分の案について諮問・答申。
令和7(2025)年9月	TAC管理開始	管理期間:9月1日~翌年8月末日 (漁獲割当割合の申請期限:7月15日)